

同友会三つの目的

「よい会社、よい経営者、よい経営環境をめざす」

①同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

おきなわ同友会しんぶん

# ニライ みらい

2019年(平成31年) 1月号

**No. 370**

発行：沖縄県中小企業家同友会  
編集：広報委員会

〒901-0152  
沖縄県那覇市小嶺1831番地1 沖縄産業支援センター603号  
☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208  
http://www.okinawa.doyu.jp  
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp



大型複合施設 カフーナ旭橋A街区

(写真提供：旭橋都市再開発株式会社)

2018年10月、那覇市旭橋にある那覇バスターミナルを、カフーナ旭橋A街区として再開発した大型複合施設。バスターミナル、商業施設ゾーン、沖縄県立図書館や就労支援センターなどの公共施設、オフィスゾーンという構成で、観光客でにぎわう国際通りや人気の住宅地とも隣接する、沖縄の新しいホットスポットとして期待されます。

昨年「責と交in沖縄」開催に向けて多くの会員の皆様にご協力をいただきました。特に若手経営者部会「うりずん」を中心とした実行委員の皆様を奮闘ぶりに心から敬意を表します。青年経営者から頂いたエネルギーを地域に広げましょう。ここ数年、沖縄同友会



代表理事 真栄田 一郎

地域からあてにされる  
企業になりましょう

同友会の仲間の皆さん、明けましておめでとうございます。昨年は会員の皆様のご協力で、全国の三行のひとつである青年経営者全国交流会in沖縄を成功させることができました。心より感謝申し上げます。また、仲間づくりに多大なご



代表理事 喜納 朝勝

会員企業一社一社が元気になることが、  
沖縄の元気に繋がる

に対する地域からの期待が益々高まっています。昨年は新たに琉球銀行、沖縄銀行と包括連携協定を締結しました。中小企業振興基本条例も新たに恩納村で制定、七市一町一村となりました。また、子どもの貧困問題の解決に向け、自立支援団体等と協働での取り組みも具体的に進めています。こうした地域の期待に応えていくためには、まず私達、会員一人ひとりが同友会理念に基づく「人を生かす経営」を実践し、地域からあてにされる企業になることが必要です。

今年度、沖縄同友会は「人を生かす経営の徹底実践」をスローガンとしました。いかに環境が厳しくとも、経営を維持・発展させることが経営者の責任です。「労使見解」の関わり方を学び、社員と共に「経営指針」を作成し、実践することが「人を生かす経営」につながります。これを継続していくれば、おのずと地域からあてにされる企業となっていくはずで

協力をいただき、沖縄同友会の会員数も一三〇〇名を突破しました。良い社会づくりに向けて、益々地域からあてにされる経営者団体になったと思います。今年の干支は「己亥」(つちのとい)です。「己」は繁栄したものを統制する意味があるそうです。また「亥」は生命が閉じ込められている状態という意味があるそうです。この組み合わせの干支の年は「一次のステージに向けた準備期間」と捉えたほうが良さそうです。さて、みなさんはどんな準備をしますか？ 同友会運動と企業経営は不離一体です。今年も「労使見解」にもとづく経営指針を作成し、「人を生かす経営」を実践して参りましょう。まずは自社の経営をより良くすることが何より大切です。同友会の学びを自社で実践し、経営を維持し、発展させ続けることが成果です。同友会の会員さん一社一社が元気になることが、沖縄の元気に繋がります。二〇一九年が会員の皆さんにとって素晴らしい年になることを心から祈念申し上げます。感謝！

歴史に残る大きな行事を開催。未来を託す人材が多く輩出された。その青年経営者たちを中心に各支部・部会もさまざまな活動や仲間づくり運動を活発に展開、会勢も順調に伸びた▼筆者個人的にも、事業経営・家族・体調などなど初めての出来事が重なった目撃者。一年であつたように思う。まさしく「ドッグイヤー」であつた▼今年はずつくりと穏やかな一年に思つたが、干支は「亥」である。勢いよく猛進せねばと決意を固めたが、調べてみるとそうではないようだ▼干支は中国で生まれた。「子」から始まり「亥」が最後。本来の十二支は動物ではなく「植物の成長の様子」を表すものであつた。「子」で植物の種子に命が生まれ育ち、「巳」で成長のピーク。その後植物は徐々に枯れて最後の「亥」は「新たな命を誕生させる準備期間」との意を「着実に業績を伸ばしている先輩経営者」に聞いた。「好不調にかかわらず新卒採用を行い辛抱強く育て続けたい。数年後には花開くことを信じて」と▼同友会は、共同求人活動と社員教育活動にも尽力している。自社の更なる飛躍のために積極的に活用してはどうか▼拙い文ですが、本年も宜しくお願ひ致します。(治)

茶論

読者の皆様、あけましておめでとうございます。戊年の昨年、沖縄同友会は歴史に残る大きな行事を開催。未来を託す人材が多く輩出された。その青年経営者たちを中心に各支部・部会もさまざまな活動や仲間づくり運動を活発に展開、会勢も順調に伸びた▼筆者個人的にも、事業経営・家族・体調などなど初めての出来事が重なった目撃者。一年であつたように思う。まさしく「ドッグイヤー」であつた▼今年はずつくりと穏やかな一年に思つたが、干支は「亥」である。勢いよく猛進せねばと決意を固めたが、調べてみるとそうではないようだ▼干支は中国で生まれた。「子」から始まり「亥」が最後。本来の十二支は動物ではなく「植物の成長の様子」を表すものであつた。「子」で植物の種子に命が生まれ育ち、「巳」で成長のピーク。その後植物は徐々に枯れて最後の「亥」は「新たな命を誕生させる準備期間」との意を「着実に業績を伸ばしている先輩経営者」に聞いた。「好不調にかかわらず新卒採用を行い辛抱強く育て続けたい。数年後には花開くことを信じて」と▼同友会は、共同求人活動と社員教育活動にも尽力している。自社の更なる飛躍のために積極的に活用してはどうか▼拙い文ですが、本年も宜しくお願ひ致します。(治)

# 新春インタビュー

## 経営者が中長期ビジョンを作成し、社員と共有 ～「人を生かす経営」の実践を！～

●出席者  
 琉球フットボールクラブ(株)  
 倉林 啓士郎氏  
 (代表取締役社長)  
 ●マエダ電気工事(株)  
 真栄田 一郎氏  
 (代表理事)  
 ●あいエフピー  
 大浜 博文氏  
 (広報委員長)

### ひよんなことから 経営者へ



真栄田 一郎氏

**司会** 明けましておめでとうございます。昨年は、若手の皆さんが中心となって準備した全国行事「青年経営者全国交流会」が三〇〇名の参加で無事開催することができました。今年も第6次中期ビジョン四年目になります。人手不足がさらに深刻化し、世界情勢も不透明ですが、スローガンでも掲げている「人を生かす経営」の徹底実践で、乗り越えていきましよう。

そしてJ3での優勝とJ2昇格おめでとうございます。今年の新春インタビューは今たいへん注目されているFC琉球の倉林社長をお招きしました。同友会からは真栄田一郎代表理事を聞き手としてお願いしました。

**真栄田** 明けましておめでとうございます。早速ですが、倉林社長、FC琉球の成り立ちについてお話しいただけますか。

**倉林** ありがとうございます。我々FC琉球は、沖縄県唯一のJリーグチームとして、昨シーズ

ンまで三部リーグを戦って、そこで無事優勝することができ、来期からは、二部リーグに参入することになりました。

J1が十八、J2が二十二、J3が十七の合計五十七チームありますが、もともとはJ1とJ2だけのリーグでしたので、ここから本場のJリーグの入り口です。

はスフィードというブランドで、今もFC琉球に提供しています。

**真栄田** ユニフォームのスポンサーとしてFC琉球と関係があつて、それで社長になられたんですね。

**倉林** そうですね。ユニフォームサプライヤーとして三、四年間の中

で、社長とも割と近い位置にいたこともあり、倉林君もちょっと経営をサポートしてくれないか、という話を頂いて、自分のできる範囲であればということ、資金面や経営面で少しサポートしたいなと思いました。ちょうど二年前に単年で一億数千万円の赤字を出して、本間にチームが存続するかしないかという状況でしたが、債務超過になるとJリーグのクラブはライセンスが出ないので、私の会社を中心になって資金を集めて八〇〇〇万円ぐらい増資をして存続することができました。私としては、東京に会社があるのが代表をするつもりはなく、沖縄で探しましたが、当時のFC琉球は認知度も低く、なり手がなくて、それで私が東京の会社と兼任することにになりました。

就任して一年間は、ま



J3優勝 © FC RYUKYU

えていった一年でした。順位は十七チーム中、六位でしたが、上位争いのできるサッカーで、少しずつ、皆様に楽しんでいただけたのかなと。

二年目は、東京の会社が忙しかったので、一年目にやってきたことを踏襲して改善できると思

### 力を蓄え、順位を上げていく

**真栄田** クラブの収入は、何が中心ですか？

**倉林** J3のクラブですとチケット収入や物販収入は大きい金額ではありませんが、当時のFC琉球は認知度も低く、なり手がなくて、それで私が東京の会社と兼任することになりました。

就任して一年間は、ま

い、東京にシフトしました。しかし、スポンサー数も思ったほど伸びなかったり、集客も同じようには伸びなかったりと少し反省する部分もありました。逆にならざるを得ない状況から、J2・J1クラブにな



大浜 博文氏

で、そこが大きくなってきます。

**真栄田** J2に上がったことは大きいですね。

**倉林** そうですね。我々も、今までは沖縄市のスタジアムに足を運んでもらいたい、チケット買わなくてもいいから招待でも来てほしいという状況もありましたが、今後は、それもやりながら、ようやく知ってもらえたので、少しずつ、チケットの価値を感じて買ってもらうように、ステツプアップするきっかけになります。

**真栄田** 広告を出す企業

側も、J3とJ2では全然違いますね。

**倉林** J2に入れば、全国ニュースでも普通に流れますし、日本全国に向けてのPRができますね。我々ユニフォームのスポンサーの金額は、全国の他のクラブに比べて収入がまだ足りていません。来年J2に昇格するにあたり、五億数千万円の予算を組んでいます。J2のクラブの中では最下位の予算です。初

### 「当たり前」を徹底する

**真栄田** 倉林さんが社長になられて一番大事にされていることは何ですか。

**倉林** 当たり前前を徹底すること。三年後、五年後、十年後、どうしていきたいかが自分の中に見えてないと軸がぶれるし、我慢もできない。目の先の状況に一喜一憂してしまうと底力が積み重なっていかないとはいけません。去年より今年が良くなり、今年より来年がさらに良くなれば、ここで黒字になるだろうとか、中期的な先を見ながらの経営ができます。

**倉林** いや、共有はこれからだと思っています。僕が東京にいたので、なかなか沖縄のメンバーとコミュニケーションがまだ足りていません。先を考えると、組織を強くするとか、人材育成や人事評価にトライするとか、一個一個取り組むことで積み重なるものもあるし、組織としての成長や変化も出てくると思います。そういうマネジメントやビジョンの共有については、ここ二年ぐらいで僕も学んだことなので、来年、チームで共有して一体化しようと思っています。

年度は仕方ないですが、次の年には七、八億円を目指せるように、営業として、チケットやグッズの企画も頑張りたいかなといけません。J1昇格となると十五億ぐらい必要になってくるので、Jリーグのクラブとしてしっかりと回していける力を蓄えて、順位を上げていくということが三年ぐらいできれば理想的です。

# 性善説で

## 社員の力を発揮

**真栄田** 同友会では、人を生かす経営を非常に重視しています。企業経営にとって、人の問題は大きいと思います。選手、監督、運営スタッフなど、人に対する社長の考え方を聞かせてもらえますか。

**倉林** 僕自身はかなり性善説で考えるタイプで、スタッフも選手も監督も信じて任せることで、一〇〇%、一五〇%力を発揮してほしいと考えています。結果が出なかつたら、それは、こちら側の責任です。ただ、組織や人がもし再び同じ

失敗をしたら、その時は、会長を替えるとか、人を替えるとか考えますし、そこに関してはドラステックに、リスクをとって、変化を恐れずにやることも大事なことです。基本は任せますが、問題が起きた時には、変化を恐れずに変えていくことも必要です。

**司会** 組織を充実するために取り組んでいらっしゃることはありますか。

**倉林** 去年まで強化は強化に任せる、フロントはフロントに任せる、という風にやっていました。が、うまくいかなかった



倉林 啓士郎 氏

あったので、東京にいても状況が把握できるような、もう少しフロントと現場が意思疎通できるような組織づくりを来期に向けて立ち上げようとしています。十一月の株主総会で、組織づくりを強固にするため沖縄での常勤の取締役として、強化担当の取締役とフロント担当の取締役を入れたいです。試合をこなすのではなく、計画的に、J2の他のクラブがやっていることをできるようにすることが課題です。フロント側もJ2昇格しないと

**真栄田** FC琉球がJ2に上がったことで、沖縄のサッカーの盛り上がりも違ってくるそうですね。

**倉林** 二年前は、バスケットボールとか野球の方が人気がある印象を受けました。ホームタウンの沖縄市でも、まず広島カープがや琉球キングスで、次にFC琉球という感じでした。しかし最近では、沖縄市も、FC琉球を全面的に応援してくれて、並列でバスケットも野球もサッカーもという状況になっています。今年はメディアでも相当盛り上げていただいたので、おかげさまで県内での認知

度も人気も相当高くなっています。

J2で我々がよりレベルの高い試合を続けることで、沖縄にしっかりサッカーが浸透して、沖縄出身のいい選手がもつと育つて、そこから日本代表選手がもつと頻繁にでるようになっていきます。

# 地元サッカークラブの使命

**真栄田** それがある意味、地元サッカークラブの使命でもありますよね。

**司会** Jリーグの理念には「地域密着」とありますが、県内にはどのようなチームがありますか。

**倉林** トップチームだけでなく、アカデミー、U18、U15、U12等のスクールもやっています。まだ形があるだけなので、内容を充実させるのが、内容が充実させ、指導者の育成がこれからの段階です。我々も課題意識は持っているの、下部組織の強化・普及活動にもクラブとして取り組んでいきたい。

**真栄田** 十年後を、どんなふうに描いていますか。

**倉林** J2からJ1に上がり、サッカー専用スタジアムが完成して、



ファンサポーターとの集合写真 ©FC RYUKYU

ジアンが那覇に完成して、そこで毎月毎週、二万人満員にしたサッカーの試合があり、オフシーズンにはいろんな強豪チームがキャンプで沖縄に来て、エキシビションがあり、沖縄でのサッカー・スポーツの振興にFC琉球が中心を担っている。十年たてば、今ちょうどFC琉球をみている小学生がオリンピックに出る世代になります。沖縄出身のスポーツ・サッカー選手の育成についても、そういう目標をもてるようなクラブにしたい。

クラブの規模としては、二十億円〜三十億円ぐらいの規模がJ1です。しっかり活躍できる規模だと思えますが、沖縄のチームもそこまでいけるポテンシャルは十分にあると思っています。

**真栄田** その前の目標として、J1にはいつ上がりますか。

**倉林** 先日の監督就任で発表された樋口靖洋さんとは、三年間で会社もチームもJ1に上がれるようなクラブにしようという話合っています。これまでの積み上げてきたものをベースに、さらに今まで以上の相当なスピード感をもって積み上げて

# 県民に感動と楽しさを提供

**真栄田** そのために、ご自身の経営者としての決意とか、意気込みをお聞かせいただけますか。

**倉林** 自分自身がいない組織をつくりたい。そういう組織をつくれるように準備を始めていきます。

**真栄田** それは具体的にいうと人を育てるといっていいですか。

**倉林** そうですね。社内やクラブ内にいる人をしっかり育て、同じようにクラブをステップアップさせていく意識をみんなが持っているようにしないといけません。それが自分の仕事(使命)だと思っています。

**真栄田** 東京での会社縁あって沖縄での会社を運営されて、私も一経営者として応援しています。ぜひまた、お互いに経営者として、頑張っていきたいと思います。

**倉林** はい。よろしくお願います。

**司会** 同友会会員やサポーター・サポーターの方に向けてのメッセージがありましたらお願いします。

**倉林** 我々のスポンサー数もまだ約二〇〇社です。沖縄同友会の一三〇〇社の会員の皆さんに、ぜひ応援していただきたい。プレーや運営

も、J1にふさわしいクラブになるためには三年かかると思っています。

三年で目指しているようなチームを協力してつくりあげたいです。

を通じて、沖縄の人たちに感動や楽しさを提供するのにもちろんですが、応援してくれている企業さんへのプロモーションや社員の福利厚生で社員のモチベーションアップに繋がるような価値を、対価としてしっかり提供できるように営業スタッフと一緒にしっかり考えていきたい。

また、一番簡単に応援していただけるのは、「ゆいまーるスポンサー」です。五万円、十万円、三十万円と区分ありますので、ぜひ、目標達成に向けてご協力頂けると嬉しいですね。

ファンサポーターの皆さんに、十五年という長い月日にわたって、我慢強く応援していただいたからこそ今のチームがあると思っています。この一年の頑張りだけではなくて、十五年の中でのいろんな紆余曲折を乗り越えて今があります。そこは胸に刻み頑張っていました。

沖縄の人たちがみんなFC琉球を応援するような、FC琉球のエンブレムを見るとワクワクするような、そんなクラブになれたらいいなと思っています。今までのファンサポーターもどれだけ増やしていけるかが大事です。まず一度試合を見に来て欲しいです。

**司会** 本日はお時間をありがとうございました。誠にありがとうございました。冒頭でも話しましたが、人手不足がさらに深刻化します。人育ての環境をつくり、社員が目を輝かせて働く環境づくりは、企業もチームも同じだと感じました。先行き不透明な経済情勢ですが、「人を生かす経営」の徹底実践を進め、強靱な企業づくりをしていきましょう。

二月十五日に開催される県例会は、「社員主体経営」の真髄に迫る話です。自社の参考になるヒントがたくさんあると思いますので、ぜひ参加ください！

**2月県例会**

**「人を生かす経営」の徹底実践!**  
~「社員主体経営」の真髄は公私混同しない経営姿勢~

**報告者** ベルテック株式会社 社長 鐘川 喜久治 氏 (福岡同友会)

**日時** 2019年 2月15日(金) 17:00~20:10

**会場** パシフィックホテル沖縄 那覇市西3-6-1 Tel.098-868-5162

**報告の内容**

(1) 経営者の覚悟  
① 閉鎖する会社の共通要因  
② そもそも経営の目的とは  
③ 失敗を検証して財産にする  
④ 会社の成長は何で決まるのか

(2) 社員共育  
① 経営チェックシート 社員と共に成長  
② 経営計画発表会  
③ 社員主体経営とは  
④ 経営が100年続いた理由

### 北部支部忘年会 支部周年事業は、変化を与える機会

十二月五日、やんばるじんぶん塾第三講と大忘年会がホテルゆがふいんおきなわにて二十八名の参加で行われました。

やんばるじんぶん塾では二〇二〇年北部支部設立三十周年に向けて渡具知豊・三十周年事業室長と、ゲストに與崎文美中部支部長と北部支部二代



この間の取り組みを語る與崎中部支部長

目支部長を経験された奥本弘文氏を迎え、ディスカッションが行われました。周年をきっかけに支部や自社・地域に変化を与える機会として活用し、いかなければならないし、それを次の十年、二十年へと繋げることが大切

だと思える内容でした。後半の忘年会では支部長の乾杯で幕を開け、美味しいお酒や美味しい料理を食べながら、広報委員会の余興では高木ルイ氏が本物以上にタフだったり、恒例のプレゼン交換では新会員である(株)松電の松田さんのハズレくじなど予想外の展開が笑いを誘う盛り上がり忘年会でした。(レッドコーラル・高木朋子)

### 中部支部忘年会 30周年記念事業、仕上げは「こどもイベント」!

十二月六日、中部支部忘年会が開催され、今年度の新入会員十二名とゲストを含め五十名が参加しました。

冒頭、與崎文美支部長(アンカー商事・社長)から「中部支部三十周年記



忘年会、皆でカンパイ!

新入紹介、ゲスト紹介、全員との名刺交換、懇談と続き、役員によるジェス

### 浦西支部忘年会 スーツの歴史や精神を学ぶ 笑顔も大切な装い

高原支部長を先頭に今年、仲間づくり目標を達成した浦西支部忘年会は、十二月七日、四十一名の参加で開催されました。前半は、普天間直樹社

チャー当て・罰ゲームで場を和ませ、会員提供の豪華景品の「名刺ピンコ」で盛り上がりました。中部支部らしさを前面に出したいいつもの楽しい交流会でした。あるゲスト参加者の声。「こんな会があったんだ。これまで一人で経営のことで悩んでいた。ちゃんと向き合ってた話を聞いてもらえて嬉しい。色々アドバイスをいただきたーい」。(株)夢づくり沖縄・新井良直)

### 社員の多様さとルールの変化

大手企業で二十代社員の研修を行ったときの指導員の話。

「以前は長期合宿研修でルールを守らない場合は外出禁止となり、それは辛いものがありました

た。ところが最近の若者は、外出禁止は辛くない。外出しなくてもメールやインターネットで外の様子がわかるから」というのです。数日間、外出禁止でも施設内で時間が過ぎるので不便はないようです。

各企業では社員が業務中に守るべき業務規律があり、規律に違反した場合には懲戒規程が定められています。その内容は、注意や訓戒の軽いレベルから出勤停止や解雇等の厳しいものまであります。

現在の職場環境は、正規社員だけでなく、有期契約社員や短期間のパート・アルバイトまで多様化しています。その中で正規社員を想定したルールだけではうまく管理できないため、ルールの内容に変化が出てきました。

例えば服装やヘアスタイルも以前は、仕事にふさわしくと男性のヒゲや女性のマニキュアは「控えめ」という雰囲気がありました。最近は「男性のヒゲは清潔感があって本人が自信をもてるならO

K」や「明るいネイルならOK」など、変更している企業もあります。これから外国人雇用も想定される職場では、規律維持のルールも新たなものに変わる必要があります。

次年度の新社員を迎える前に、職場のルールを点検してみましょう。



(プロフィール) 社会保険労務士 日本産業カウンセラー 大学非常勤講師 市町村行政改革推進委員など 社会保険労務士法人 オフィスあるふあ TEL:098-870-6686

### 社労士・コンサルタント 青山喜佐子の 知って得する シリーズ143

「以前は長期合宿研修でルールを守らない場合は外出禁止となり、それは辛いものがありました

た。ところが最近の若者は、外出禁止は辛くない。外出しなくてもメールやインターネットで外の様子がわかるから」というのです。数日間、外出禁止でも施設内で時間が過ぎるので不便はないようです。

各企業では社員が業務中に守るべき業務規律があり、規律に違反した場合には懲戒規程が定められています。その内容は、注意や訓戒の軽いレベルから出勤停止や解雇等の厳しいものまであります。

現在の職場環境は、正規社員だけでなく、有期契約社員や短期間のパート・アルバイトまで多様化しています。その中で正規社員を想定したルールだけではうまく管理できないため、ルールの内容に変化が出てきました。

Advertisement for 株式会社丸忠 (Maruchū) featuring a representative and contact information.

Advertisement for DiANA (Diana) featuring a representative and contact information.

Advertisement for okicom (Okicom) as an IT Solution Partner.

Advertisement for STTA Planning (Stta Planning) featuring a representative and contact information.

Advertisement for 御菓子御殿 (Mikagami) featuring a representative and contact information.

Advertisement for ダイワジム (Daiwajim) featuring a representative and contact information.

Advertisement for 冒険王株式会社 (Boukaiou) featuring a representative and contact information.

Advertisement for Sogo Hoso (Sogohoso) featuring a representative and contact information.

Advertisement for 新光産業株式会社 (Shinko Sangyo) featuring a representative and contact information.



浦添パイプラインに店舗を構える大吉宅建は、一九八七年八月に現社長が設立、創立三十二年を迎える老舗です。不動産



名嘉真 秀氏

十二月六日、那覇支部忘年会 Show & Restaurant SunSeal 一三線にて、八十八名が集い盛大に開催されました。座間味那覇支部長から、「責主文」を成し遂げ仲間づくりが勢いに乗っている今こそ、更なる会員増強に向けた協力を、と力強い挨拶と共に会がスタートしていきます。

那覇支部忘年会 共に学ぶ 仲間づくり運動を広めよう



仮装して皆で盛り上がる

会場には美味しい料理とお酒が豊富に用意され、ゲストの紹介、久しぶりに会う方々、一年間学びを共にした仲間等、会員同士の会話が弾んでいました。舞台余興では、

真心込めて、永いお付き合い

業で経理や営業として働いていた名嘉真社長、当時の男社会の不動産業に対し、女性視点で営みたいという思いから独立。今でこそ、沖縄県内一三〇〇社の不動産業の一割が女性経営者ですが、当時は、女性経営者のパイオニアとして奮闘されました。名嘉真社長は、「不動産業は、女性の感性に合った仕事」と強調。それは、人と人を結ぶ仕事であり、きめ細やかな配慮が必要とされるとその理由を話されました。創業時は、女性職員を採用していましたが、次男である名嘉真部長の入

社をきっかけに男性社員の採用も始めました。次年度に向け、事業承継を準備されているとのことですが、三十二年間一貫して「真心込めて永いお付き合い」を理念として事業運営をされてきました。その点については今後引き継ぐことを基本とし、今後に向けての思いを、承継予定の名嘉真部長に伺うと、次の三点についてお話しくださいました。

一つ目には、個人の成長を目指す。個人の成長が、会社の成長につながる。二つ目に、社員・社会に対する還元をする。社

大吉宅建 取締役総務部長 名嘉真 秀氏 (浦西支部) 所在地/浦添市字伊祖2-28-1 TEL/098-879-1160 事業内容/不動産業(賃貸管理・仲介、売買仲介) URL//www.daikiti-takuken.co.jp

十二月二十一日、西原町「音楽堂」にて南部支部例会・忘年会

荒れた生活から、トップセールスマンへ

十二月十三日、八汐荘にて十二月新会員オリエンテーションが十名の新会員さんを含め二十名の参加で行われました。同友会の紙芝居と会員体験報告を(株)ユ

ナイテッドシステムの田場盛伸社長より経営指針作成講座を受講された話も含め説明いただいた後、同友会の歴史と理念を津嘉山航副代表理事より、同友会での学びを自社で実践された事例も含めて講話していただきました。バッチ贈呈後、新会員一人ひとりからこれからの同友会活動に向けて意

員の共感を得ることを大切にしたい。三つ目には、プロフェッショナルを目指す。不動産業には、幅広い知識が求められる。名嘉真社長から、沖縄はアジアのハワイとして、可能性があり、これからますます発展していくとのこと。不動産についてご相談したい方、今ですよ!(オフィスJキャリア・平良純子)



船谷 政喜氏

でもある船谷政喜さんより報告がありました。船谷さんは、幼少時から熱い気質を発揮し、八歳のときに人生の転機となる決断をします。中学卒業後も荒れた生活を送っていました。ある日、母親から「その根性を、もっと世の中のために使ったらどうなの?」と言われ改心。二十歳で結婚し、トップセールスマンまで登り詰め、二十九歳で定時制高校へ入学し生徒会長を務めます。三十六歳の時には、与那原町議員に立候補しトップ当選。現在は、大学に進学しながら、からあげ専門店「とり坊主」を経営。同友会へ入会し、経営の学びを深めています。終了後「ムーンテラスカフェ」にて忘年会が開催され、一芸付き景品大会が模様され、年の終わりを語り多に盛り上がりました。(岩田税理士事務所・岩田進司)

沖繩のIT総合サービス企業 株式会社 RYUCOM 代表取締役社長 宜保 諭 本社 〒900-0015 那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル11階 TEL: 098 (867) 2584 FAX: 098 (867) 2583 http://www.ryucom.co.jp

商業施設・住宅・企画・設計・施工 Work system 代表取締役 黒川 政勝 株式会社 ワークシステム 〒901-2225 沖縄県宜野湾市大謝名3丁目5番13号V-8 TEL:098-870-2065 FAX:098-870-2075 携帯電話:090-2390-2682 E-mail:work-s@mtg.biglobe.ne.jp http://www.work-system.jp

オーディフホールディングス (関連グループ) 株式会社オーディフ 南天Okinawa株式会社 代表取締役社長 村野 勝子 Murano Katsuko 〒901-2121 沖縄県浦添市内間1丁目7番12号 TEL(098)875-1291(代) FAX(098)875-1290 ✉murano@odf.co.jp http://odf.co.jp

産業機械・溶接機材の専門商社 株式会社 機工 since2000 代表取締役 田場 英行 Hideyuki Taba 〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶2-5-7 TEL 098-874-0380 FAX 098-874-0383 E-mail:h-taba@kikou2000.co.jp http://www.kikou2000.com 携帯090-6863-6003

人から人、口こみで広がる信頼の輪 信頼度 No.1めざします 葬儀の内容・価格 ぜひ他社と比べてください 24時間県内全域お手伝い 事前相談で安心料金 葬儀18万円～ 家族葬12万円～ セレモニー中頭 葬斎場 4万5千円 お通夜室・法事室3万円 (有)カテナ花輪 ☎979-1544 ☎956-2450

オキコ株式会社 代表取締役社長 銘苅 敏明 沖縄県西原町字幸地371 TEL (098)945-5021

沖縄のサビと闘い、環境を守る企業 株式会社 ゆにてっくす 37周年 代表取締役社長 宮城 哲博 E-mail:t.miyagi@oki-unitex.jp http://www.unitex.okinawa ●本社防錆センター 〒903-0116 沖縄県西原町字幸地1081番地 TEL:098-944-6508 FAX:098-944-6509 ●車輦防錆センター 〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3-36 携帯:080-2721-0201 FAX:098-851-8290

癒しの風を感じながら集中できる環境で、モチベーションアップ! 南城市丘の上 宿泊・温泉・夕食・朝食込 ユインチ宿泊研修 ￥13,000 (個人様) ※特別期間除く ※研修15名様以上 癒しの風を感じながら集中できる環境で、モチベーションアップ! 南城市丘の上 宿泊・温泉・夕食・朝食込 ユインチ宿泊研修 ￥13,000 (個人様) ※特別期間除く ※研修15名様以上 癒しの風を感じながら集中できる環境で、モチベーションアップ! 南城市丘の上 宿泊・温泉・夕食・朝食込 ユインチ宿泊研修 ￥13,000 (個人様) ※特別期間除く ※研修15名様以上



石垣で住宅・事業所の設備全般の販売及び修繕を行う金城住設は、



お客様と一緒に！

二〇〇八年に創立され、十一年目を迎えます。会話が好きな金城社長は、お客様との対話を何よりも大切に、変更にも柔軟に対応できるように、常にアンテナを張り巡らせています。きちんと説明し、納得してもらうこと。問題が起これば、お客様と対処し、お客様に喜んでいただくことで、その対価をいただけていると感じています。リフォーム等自社でカバーできない部分は、チームを組んでお客様との間に入り、コミュニ

ケーションが円滑に進むように心がけています。チームを束ねることで、苦労が増えるのでは？との質問に、「リスクというよりもお客様に対する責任と考えています」との答え。思うように進まないことがあると、奥様は歩き方ですぐに察知（笑）。よき相談相手であり、ライバルでもありません。ショールームへ来たお客様には、主婦目線でお悩みを、アドバイザーとして、上手く役割分担しながら進めてきました。地域のお困りごとを解

決したいという想いで起業した会社なので、その想いをぜひ繋いでいきたいと、事業承継も視野にいられています。展示会は年に二回行っています。住宅・事業所問わずボイラー、クーラー、トイレ、など全てのお困りごとは、対話を大切に金城住設さんにご相談ください！（事務局）

### 地域の困りごとと解決！ 対話を大切に、温かく迎える

十二月十八日、沖縄ホテルにて「うりずん例会・忘年会」が五十一名の参加で行われました。



皆で全員集合

十二月十日、ロワジュールホテル那覇にて、碧の会望年会が六十名の参加で開催されました。碧の会部長生天目千加子さんは、プレジデントの記事に「女性比率が三割を超え」と組織風土が変わる

沖縄がリードする女性経営者の活躍」と題し取り上げられた事を紹介。我々は自信と誇りを持って、女性リーダーとして女性活躍の実践を継続して行

### うりずん例会・忘年会 何を学び何を実践するか？ 「青全交」での分科会報告

事後、「青全交」に参加して何を学び実践しますか？」をテーマに、グループ討論が行われました。お互いの学びを共有とフィードバックする機会でした。

忘年会では、うりずんメンバーから高木美香子実行委員長にサプライズで花束贈呈が行われました。高木実行委員長は「青全交」の成功は通過点として、更に成長していけるようにみんなで頑張っていくましよう」と

### 碧の会 望年会 沖縄をリードする 女性経営者めぐりて

### 沖縄銀行包括連携 経営課題を共有し、 支援に繋げる



調印式

十二月二十六日、沖縄銀行と包括連携協定を締結しました。今後は、情報交換や企業支援の取り組みを推進し、会員企業と地域の

発展に向けて連携していきます。会員企業の相談対応や沖縄主催のビジネスマッチングへの参加促進、経済動向に関する情報交換などの連携内容を想定しています。四半期に一回をメドに企業の経営課題を共有し、支援に繋がります。

協定を記念して「事業承継事例報告＆相談会」を二月五日に開催します。ぜひご参加ください。（事務局）

**金城住設**  
（八重山支部）  
代表者 **金城 克宏**  
所在地/石垣市字平得434-1  
TEL/0980-87-7164  
事業内容/設備機器・販売



今年も盛り上がりました

**森正工業株式会社**  
Y.K.K アルミ建材全般・加工・販売・施工  
"確かさと信頼を求めて"  
代表取締役 **森東 富士夫**  
工場・事務所 宜野湾市嘉数4丁目25-5  
〒901-2226 電話 (098)898-3601  
FAX (098)897-4795  
携帯 090-3797-9103  
E-mail: mkk@eos.ocn.ne.jp

**沖繩塗装工業**  
一級建築塗装技能士  
樹脂接着剤注入施工技能士  
代表 **長嶺 直樹**  
〒902-0074 那覇市仲井真365-1  
TEL 098-854-1015 FAX 098-854-1016  
携帯 090-5729-0983  
e-mail: nao608kind@yahoo.co.jp

**Yui Paint**  
結塗装  
代表者 **奥平 定一**  
Sadakazu Okuhira  
〒901-0153 沖縄県那覇市宇栄原 1-11-2  
TEL 098-987-1724 FAX 098-987-1633  
info@yui-paint.com  
090-1939-8497

電気・空調設備・設計・施工  
**ナカムラ電設**  
代表者 **中村 廣**  
〒902-0061 沖縄県那覇市古島511-1番地  
TEL (098)884-8654  
FAX (098)884-8653  
携帯電話 090-6856-2228  
E-mail: nakamura-1@nirai.ne.jp

**岩田税理士事務所**  
所長 **岩田 進司**  
Iwata Shinji  
〒901-1204 沖縄県南城市大里福47番地1  
TEL 098-894-8770 FAX 098-894-8771  
メール iwata-tax-office@tkcnf.or.jp  
ホームページ http://iwatax.biz/

確かな技術でライフサポート  
**株式会社 イゼナ空設**  
代表取締役 **兼元 勇太**  
Yuta Kanemoto  
〒901-0241 沖縄県豊見城市宇見城318-1  
携帯 090-4353-9877  
TEL : 098-851-8367  
FAX : 098-851-8368  
E-mail: izena-y@diary.ocn.ne.jp

代表取締役社長 **赤嶺 宏**  
Hiroshi Akame  
aka@s-okinawa.co.jp  
**株式会社 システック 沖縄**  
Systec Okinawa (SOKI)  
〒900-0012 沖縄県那覇市泊 3-15-5  
Tel: 098-941-5900 Fax: 098-867-0056  
http://www.s-okinawa.co.jp

**株式会社 道進**  
代表取締役 **國吉 翼**  
〒906-0011 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根添1374番地  
TEL (0980)73-7787/ FAX (0980)73-7717  
石垣営業所 〒907-0004 沖縄県石垣市登野城028番地ベストマンション002号

代表取締役 **坂口 智美**  
**(株)建設技術者養成センター**  
【本社】〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2丁目5-28 博多備成ビル2階  
TEL 092-452-8585 FAX 092-452-8589  
【営業所】〒902-0075 沖縄県那覇市宇国1013番地  
TEL 098-987-5850 FAX 098-987-5860  
E-mail: go-kaku-info@cetc.jp  
URL: http://cetc.jp